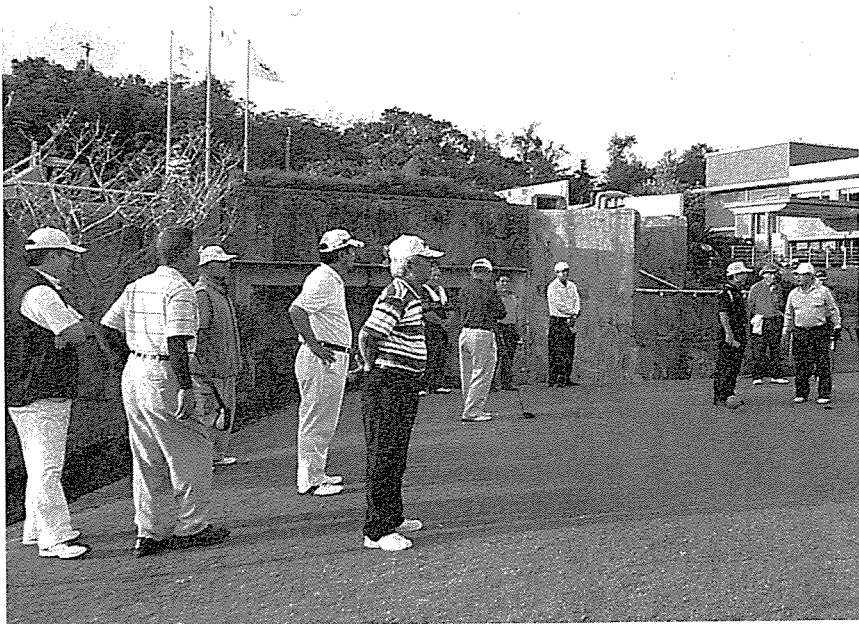


## 伊平屋郷友会

本島中南部に住む伊平屋村出る伊平屋郷友会(愛称・照るし)身者ら約700人の会員でつく(の会)。約30年前に「伊平屋村

# つながる 郷友会

▷8



## 島の活性化へ再始動

人会」として結成されたが、近年は会長不在の状態が続ぎ、会の活動が「停滞していた」という。同村からの要望もあり、ことし7月の総会で再スタートを切った。会長に大嶺純一さん(73)＝中城村＝が就任し、会の名称も変更した。

伊平屋ムーンライトマラソン実行委員会と村育英会を支援するためのチャリティゴルフ大会が活動の柱になっている。ことしは9月25日に西原町の沖縄カントリークラブで開催し、193人が参加した。

大嶺さんは「離島から出てきても島のことを忘れる人は誰もいない。伊平屋で育った人はみんなナムグールがいい」と笑顔を見せ「島の行事などで郷友会ができることがあれば協力し、盛り上げていきたい」と力を込める。来年は会の活動資金造成のため、カラオケ大会を予定している。字対抗の運動会開催も検討中だ。

193人が参加して催されたチャリティゴルフ大会  
11月25日、西原町の沖縄カントリークラブ

メモ 会長・大嶺純一氏、副会長・西銘吉照氏、事務局長・宮城富夫氏。問い

合わせは ☎080(1795)7937 (宮城氏)。